

こんにちは！私たちは、
「地域防災コーディネーター」です。

山形県内の自主防災組織は、平成22年度当初で約3,000近く存在し、着実にその組織率を向上させています。しかし・・・

- 自主防災組織を作ったものの、具体的な活動が進まない
- 過去に作った防災・福祉マップが、集会所に飾られたまま
- 災害時要援護者を把握したいが、個人情報保護の壁があり、進まない
- 自主防災組織としての、災害発生時の具体的な活動の仕方がわからない

などといった声が、地域のいたるところから聞こえてきます。皆さんの地域の自主防災組織は、いかがでしょうか？

規約や名簿、防災・福祉マップを作ることが目的ではありません。日頃、活用してこそ、災害時に効果が表れます。

私たちは、このようなお悩みをもつ自主防災組織等の皆さんに対し、活動支援を行うことで、県内の地域防災力・防災意識の向上に寄与したいと考えています。

どんなに小さなお悩みでもかまいません。
地域防災活動に関するお悩みについて、
私たちと一緒に考え、
解決への一歩を踏み出してみませんか？

サポート内容

県内の自主防災組織等に対し、研修会の開催等を通じて、以下のサポートを行います。

- ・自主防災組織の設置・運営研修
- ・災害時要援護者支援プラン作成のサポート
- ・防災福祉マップ作成のサポート
- ・地震・水害対策等の災害研修
- ・避難所生活に関する研修
- ・災害ボランティア活動、災害ボランティアコーディネーター研修
- ・その他必要な防災活動について

デスク・担当者まで、お気軽にご連絡ください。



ティー・コレクティブについて

1. 本会の活動目的

行政・社協・NPO・ボランティアなどをつなぎ、万が一の被災時に対応できるような、地域・広域での市民防災のネットワークづくりを目指しています。災害時には、垣根を越えて地域力を発揮し、一日も早い復旧・復興へつながるように、また、他地域が被災したときは、被災地が希望持てるように、被災者の気持ちに配慮した支援ができるように、そのような活動の輪が広がるように平時から種をまき、努めています。

2. 防災に関する活動

- ・災害ボランティア、災害ボランティアコーディネーターなどの研修企画、自主防の研修企画
- ・災害パネル展示、行政や自主防災組織のガイドブック作成など

3. 主な被災地支援活動

- ・有珠山噴火災害、鳥取県西部地震、宮城県北部連続地震、新潟・福井豪雨、中越地震、能登半島地震、中越沖地震、岩手宮城内陸地震、兵庫県佐用町豪雨災害、など。

